

開講年次・時期	2年通年	授業回数	30回	時間数	60時間	必修・選択	選択必修	授業形態	演習	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	------	------	----	-----	-----

科目コード	NC430	科目名	課題研究	担当者名	三國 美香 他専任
授業の概要	2年間で学ぶ自分の専門分野から、地域に関連した興味や関心、問題意識を持っている事柄に関して、調査研究、論文作成、プレゼンテーションを行う。身の回りのことに自発的に関心を持ち、ゼロの状態から何かを作り出す創造的活動能力を養う。プレゼンテーションはパワーポイント（以下、PP）を使用する。				
科目の到達目標	論文作成のための基礎知識を身につけ、自分のスタイルを確立すること。 自分の考えを効率よく相手に伝える方法を模索しながら、自分なりのプレゼンテーション・スタイルを確立する。				
DPの観点	⑥専門知識・技能(30) ⑦思考力(40) ⑩主体性(30)				
授業時間外学修（予習・復習）	・事前に自分のテーマについての資料を準備して、授業に参加するよう努力する。 ・資料準備のための時間は予習・復習をそれぞれ2時間程度行う。				
フィードバックの方法	各ゼミ担当教員から、添削や資料について、随時フィードバックを行う。				
単位認定の要件	期末試験としての発表を行うこと。提出物等の内容や取組姿勢（主体性、提出物期限遵守等）を総合的に判断する。				
評価の方法・割合（％）	提出物(60％)、発表の仕方(20％)、取組姿勢(20％)				
履修上の注意事項	講義最終回でリハーサルと発表会をもって全体評価を行う。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			ガイダンス【全体指導】→チューター指導	⑩主体性	年間計画確認
2			興味や関心、問題意識の明確化	⑥専門知識・技能	論文作成状況確認
3			仮のテーマ設定	⑥専門知識・技能	論文作成状況確認
4			仮説の設定	⑥専門知識・技能	論文作成状況確認
5			資料収集の見通し	⑥専門知識・技能	論文作成状況確認
6			資料検索①	⑥専門知識・技能	論文作成状況確認
7			資料検索②	⑥専門知識・技能	論文作成状況確認
8			仮のアウトライン設定	⑥専門知識・技能	論文作成状況確認
9			中間発表に向けての資料作成	⑥専門知識・技能	論文作成状況確認
10			中間発表会【全体指導】	⑥専門知識・技能	発表状況
11			資料検索と論文作成(文章化)①	⑦思考力	論文作成状況確認
12			資料検索と論文作成(文章化)②	⑦思考力	論文作成状況確認
13			テーマとアウトラインの確定	⑦思考力	論文作成状況確認
14			夏休み中の課題(根拠を含む論文作成)の確認	⑦思考力	論文作成状況確認
15			論文作成①	⑦思考力	論文作成状況確認
16			論文作成②	⑦思考力	論文作成状況確認
17			論文作成③	⑦思考力	論文作成状況確認
18			推敲①	⑦思考力	論文作成状況確認
19			推敲②	⑦思考力	提出物
20			PP作成方法・発表方法【全体指導】	⑦思考力	抄録作成状況確認
21			PP作成①	⑦思考力	提出物
22			論文提出、抄録作成要項配布	⑩主体性	プレゼン手法の確認
23			PP作成②	⑩主体性	プレゼン手法の確認
24			抄録提出。PP作成③	⑩主体性	プレゼン手法の確認
25			PP再構成④	⑩主体性	プレゼン手法の確認
26			発表会リハーサル(ゼミ毎)①PPデータ提出	⑩主体性	発表の仕方確認
27			発表会リハーサル(ゼミ毎)②	⑩主体性	発表の仕方確認
28			発表会リハーサル(ゼミ毎)③PPデータ最終提出(修正不可)	⑩主体性	発表本番の流れ確認
29			発表会【1, 2年生合同】	⑩主体性	発表状況
30			発表会【1, 2年生合同】	⑩主体性	発表状況
期末試験			卒業論文提出とプレゼン発表		

使用テキスト	各自のテーマに即した資料
参考文献 参考URL	テーマに添って指導助言
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--